



院長の1分レクチャー5 【耳よりな話】

当院では基本的に全員の耳（鼓膜）を診察しています。耳鼻科の先生ほど専門家ではありませんが、子供に咳や鼻水の症状があれば中耳炎がないか確認する必要があるのです。耳垢で見えないことも多いのですが、、

特に1-2歳くらいまでの子供では「耳が痛い」と具体的に説明できず、泣いたり不機嫌になることが多いようです。一方で、**実は「耳をいじる」動作はそれほど中耳炎と関連しません。**

中耳炎になるのは風邪をひいてから3-4日目以後がほとんどです。ちょうど鼻水が粘っこくなり、咳は痰がらみになるころですね。当院での処方日数は通常5日にしています。これは、すっきり治っていないときには「もう一度（耳も含めて）診せてほしい」というメッセージです。

お薬がなくなっても症状が続く場合は、
もう一度受診して中耳炎がないかも確認しましょう。

※「院長の1分レクチャー」はホームページや
公式LINEアカウントからも読むことができます。



おおつか
こどもクリニック